

教祖誕生祭・婦人会第101回総会

春爛漫の教祖誕生祭

4月18日、中山大
亮様祭主の下、教祖
誕生祭が執行された。

名残りの桜の花びら
が舞う春爛漫の陽気
に迎えられ、教祖22
回目のご誕生日をお
祝いしようと、網走
大教会に繋がるよふ
ぼく信者も17日、19
日にかけて、おちばに参集し
た。

17日夜には天理市民会館に
て『陽気フェスティバル』が
開催され、おちばで学ぶ学生
達の吹奏楽やマーチングバン
ドなどの圧巻のパフォーマンス
を鑑賞した。またこの日、
ドーナツの会では毎年恒例の
教祖へのバスデーケーキを



詰所で焼かせて頂いた。

翌18日は誕生祭参拝後、本
部中庭にて『よろこびの大会
唱』が開催され、快晴のご守
護の中、皆でお祝い申し上げ
た。その後詰所に於いては、
佃煮販売やバザーが催され、
婦参者は賑やかに買い物など
を楽しんだ。夜には食堂で親
睦会が開かれ、カラオケでは、
教会長夫妻のデュエットで盛
り上がり、最後には大教会長
家族が大トリを飾った。



創立110周年まで1年

4月19日、晴れやかな春の
陽気の中、婦人会第101回
総会が開催された。中山はる



え婦人会長はいさつの中で、
婦人会が掲げている成人目標
を、会員一人一人がよく理解
し、それに近づく努力をして、
まず自分自身を錬磨していく
ことを強調された。引き続き
宮森内統領よりご祝辞を頂き、
最後は全員で婦人会会歌を唱
和して閉会した。その後記念
行事として講演会が各会場で
開かれ、場所を東講堂へ移し、
北海道教区主任・山本亨子先
生の実体験を交えたお話を聞
いた。

婦参期間中は晴天のご守護
に恵まれ、いよいよ来年に近
づいてきた婦人会創立110
周年へ向けて、実働の歩みを
進めていくとの決意も新た
に、充実したおちばがえりと
なった。

